



センナリズタ (イワズタ目イワズタ科) *Caulerpa racemosa* var. *clavifera* f. *macrophysa* と思われる海藻

現在は、クビレズタ (海ぶどう) が県内では有名となり、海藻のイワズタ類が広く内外に知られるようになったが、沖縄では古くから、センナリズタが食されていたとされている (潮間帯と海藻、2008 より引用)。

確かに形は海ぶどうの様ではある。このセンナリズタは独特な粘り気や青臭さがあるため、食用には適していない。泡瀬地区の干潟では多く観察でき、その一つ一つの形は、まるで緑色のビー玉のようである。

サンゴ礫の上に生育していた。